



祝

創立45周年！センターの歩み

センターは、本年創立45周年を迎えました。これまでの歩みを支えてくださった会員、地域、行政及び関係機関の皆さまに、心より感謝申し上げます。

■創立期から成長期―活動が広がる（昭和55年）

昭和55年3月、「多摩市高齢者事業団」として発足した当時の会員数は356名。草刈りや清掃等身近な仕事からの出発でした。その後、昭和60年代には会員が500名を超え、事務補助や施設管理など活動の幅を広げ、「頼れる存在」として地域からの信頼を深めました。

■発展期―新しい挑戦（平成10年代）

平成10年代には会員が1,000名を超え、公共施設管理や窓口業務など、より専門的な仕事にも挑戦。平成23年には公益社団法人へ移行し、平成27年には派遣事業も開始するなど、新しい取り組みを進めてきました。

■現在―地域の担い手として（令和元年～現在）

40周年以降は少子高齢化や人手不足の課題に向き合い、コロナ禍では、会費全額免除で会員増を実現。営業活動の強化により契約実績も拡大。特に女性会員の増加が著しく、現在1,600名超の大きな組織へと成長しています。昨年度は地域に開かれた「みんなの菜園すまいるファーム」を立ち上げ、45周年を機に初めて会員憲章を制定しました。

■未来へ―50周年に向けて

私たちは、会員憲章に掲げる「健康と安全就業を心掛け、多摩市の発展に貢献するセンター」を目指しています。50周年、そしてその先へ会員の皆さまとともに、これからも地域と歩み続けます。

★センター45周年振り返り年表 公益社団法人多摩市シルバー人材センターの歩み

- ① 設立年月日 昭和55年3月
「多摩市高齢者事業団」として発足
- ② 法人認可 昭和55年12月
「社団法人シルバー人材センター多摩市高齢者事業団」と改称
- ③ 法律による指定 昭和61年10月
都知事から「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づく指定法人となる
- ④ 名称変更 平成2年7月
「社団法人多摩市シルバー人材センター」の名称変更
- ⑤ 子育て支援事業開始 平成21年4月
名称変更 平成23年4月
- ⑥ 「公益社団法人多摩市シルバー人材センター」に名称変更
- ⑦ 中長期計画スタート 平成24年度～令和3年度
- ⑧ 派遣事業スタート 平成27年度～現在
- ⑨ コロナ禍で会費・保険料の全額免除 令和2年度～令和4年度
- ⑩ 創立40周年で新ロゴ「スマイル」を制定 令和2年度
- ⑪ 和田ワークプラザ建設 令和3年度
- ⑫ 市から借り受けている土地・建物の20年無償貸付契約締結 令和4年度
- ⑬ 中期経営計画スタート 令和4年度～令和8年度
- ⑭ センター名誉理事長に阿部裕行市長が就任 令和5年度
- ⑮ 隣ベネッセビジネススイートと「地域共働サービス」に関する包括連携協定締結
- ⑯ グリーンサービスセンター開設 令和6年度
- ⑰ 創立45周年を機に会員憲章を制定 令和7年度

★研修大会レポート

7月16日（水）永山公民館ベルホールにて研修大会を開催し、参加者128名と大いに盛り上がりしました。

講師として「漫画家の齋藤 なすな氏」「株式会社明治の目黒 尚子氏、宿谷 千絵氏」、会員代表として在籍20年を超える「伊藤 芙美子氏」にお越しいただきました。

齋藤氏からは「人生100年時代の気持ちの持ち方」、目黒氏・宿谷氏からは「アクティブシニアの為に健康セミナー」、伊藤氏からは「実体験に基づくエピソード」をご講演いただきました。

参加会員から質問もあり、関心高く学んでいた場となりました。



今年もやります！フードドライブ

フードドライブ活動は今年で4年目となります。

市内の企業や大学などおよそ40団体で組織するゆるたまネット（事務局・多摩市社会福祉協議会）を通じて、多摩市内の生活困窮者や留学生等、食料を必要とされる世帯に配ります。



昨年、当センターでは91点、363キログラムの貴重な食品をお届けしました。互いに助け合う心と心をつなぐボランティア活動です。ぜひ協力をお願いします。

★食品収集方法およびスケジュール
期間 10月30日（木）～11月14日（金）

時間 11時～15時（営業時間内）
場所 センター事務所入り口に設置するフードボックスへ直接入れてください。

令和8年度安全標語募集

東京都シルバー人材センター連合の安全就業の普及・啓発活動の一環として、「安全就業標語」を募集します。

会員自らが安全就業について考えることで、安全に就業する意識をより一層高め、事故防止を図ることを目的とした取り組みです。

なお、優秀作品は普及・啓発活動に広く活用する関係上、作品の著作権は東京都シルバー人材センター連合に帰属します。

①財団共通テーマ

「転倒予防と健康管理」

②センター独自テーマ

「認知症予防は就業から」

※テーマ①②のどちらかからの応募も可能です。

【応募方法】

応募用紙に記入し、センターポストへ提出（郵送・FAX等可）

応募用紙は左記のいずれかの方法で取得できます。

▼来所（センターエントランスに設置）

▼センターホームページの「お知らせ」よりダウンロード

【応募締め切り】令和7年11月14日（金）

【担当】小澤

11月就業公開募集のお知らせ

▼おしごとを探している方へ

左記日程で、働ける方を募集している仕事の一覧を閲覧できます。

会場にて一覧を確認し、希望する職場があれば申込用紙を記入・提出することで応募ができます。

期間 11月4日（火） 11月5日（水）

11月6日（木）

時間 9時～16時（12時～13時は除く）
場所 シルバー人材センター会議室

▼おしごと開始までの流れ

①応募する ↓ 書類選考通過後 ②面談に参加

③内定後 ④現場研修を受ける ↓ 研修終了後

⑤令和7年1月～就業開始

▼次回日程
2月2日（月）～2月4日（水）



外部理事・監事について

社会変化に柔軟・迅速に対応し、より効果的な公益活動を行って頂けるよう、自律的な経営判断が尊重されるとともに、透明性が高く信頼性が高い仕組みへと見直すために、令和7年4月より公益法人制度が改正されました。

今回の改正で大きく変更となったのは、外部理事・外部監事の設置になります。外部理事・外部監事の主な役割は左記になります。公益法人が適正に運営されるためには、理事会（理事）による職務執行の監督、監事による職務執行の監査等を通じてけん制機能が発揮されることが不可欠であり、理事会や監事がその機能を発揮する上で、法人外部からの視点を取り入れることが重要であることから、理事及び監事の各一人以上は、法人外部の人材を選任することを公益認定の基準とするものです。

（内閣府ガイドライン第3章第1（14））

当センターとしましては、先の総会にて鈴木秀之氏が外部理事として選任されました。外部監事におきましては今回の総会にて選出する予定となっています。

しごと財団イベント告知

①シニアJAMXPO開催について

日時▼10月21（火）10時30分～16時

（受付開始10時15分）

会場▼東京たま未来メッセ 1F展示室

（八王子市明神町3丁目19-12）

申込み▼事前予約不要（参加自由）

内容▼ハローワークやアクティブシニア就業支援センターなどシニア人材センター以外の機関も参加する高齢者の就業に関するイベント。
当センターも菜園教室体験ブースを出展



②シルバー人材センター創設50周年記念イベント

日時▼10月23（木）10時30分～16時

（受付開始9時45分）

会場▼東京ドームシティプリズムホール

（東京都文京区後楽1-3-61）

内容▼シルバー人材センター創設50周年を記念して、東京ドームシティプリズムホールにて1日限りでイベントを開催。東京都内58のシルバー人材センターがブース出展。

著名人による講演や都内58のシルバー人材センターの紹介ビデオの放映を行う。



▼夏季安全巡回報告（公共）

7月に2か所安全巡回を実施。

第二保管所では南会員と佐藤会員から、作業場の整理整頓や運転業務における注意点を伺いました。

運転前点検実施、誘導時は車両の進行方向に立たない等、基本の徹底を図っていることを確認しました。

古民家植栽作業では玉井会員・神澤会員・小出会員が、熱中症に注意しながら「3人が見える範囲で」を徹底しながら作業されていました。

面談最後にこまめな水分補給をお願いして巡回を終えました。（公共担当 山下専務理事）



▼夏季安全巡回報告（グリーンサービス）

8月18日、グリーンサービス作業現場2カ所（豊ヶ丘2-11と鶴牧5-40）を訪ねました。

当日は熱中症が危惧される猛暑のなかでの草刈り作業でした。

メンバーの皆さんほとんどは空冷ジャケットを装着しており安全対策にぬかりがありません。また、このような作業環境でのダメージを緩和するため適時休憩をとる時間設定が図られていました。

休憩場所は住民の配慮で、冷房のきいた集会所を開放していただいていたとのことでした。（グリーンサービス担当 青木理事）



▼夏季安全巡回報告（住宅）

7月25日、永山3-1、グリーンメゾン貝取2、タウンハウス鶴牧4の3か所を巡回しました。

いずれも広大なエリアを担当されており、当日は35度超の予報が出ている中での就業は、熱中症が懸念される状況でしたが、面談した会員すべての方が適時水分補給や小休憩をはさみながら就業されており、高い対策意識を持っての就業が伺えました。

面談最後に会員証裏面にある緊急時連絡先を確認したところ、いずれも未記入であったため、万が一を考えた場面で記入していただきました。（住宅担当 佐藤理事）



シニア世代の健康アドバイス

「手ばかり」でかたん、たんぱく質をとろう！

暑い日が続くと、どうしても食欲が落ちがちです。

ごはんや麺などは食べられても、お肉や魚は「ちよっと重い」と感じる方も多いのではないのでしょうか。

しかし、筋肉は年齢とともに減りやすく、元気に動き続けるためには「タンパク質」が欠かせません。

そこでおすすめなのが、「手ばかり法」。

自分の手のひらを目安にすると、はかりがなくても簡単に量がわかります。

手のひらサイズ（指を含めない）
魚・豆腐など1食分（約100グラム）
タンパク質は、肉・魚・卵・豆腐・納豆・牛乳・ヨーグルトなど、食べやすいものを選び、1日3回こまめに取りましょう。



毎日の積み重ねが、この夏も元気に活動できる力になります。

公認心理師浅沼友喜枝 監修 産業医田村豊

▼夏季安全巡回報告（ポスティング）

ポスティング、落合担当の川合会員を訪ねました。自転車を使用していますが、猛暑と重い配布物は、かなりの負担で、ヘルメット内や首元を保冷する等の工夫をされていました。

次に豊ヶ丘担当の木下会員を訪ねました。健康維持のため徒歩で回っているとのこと、八千から九千歩は歩くそうです。

お二人とも、水分補給や涼しい早朝に配布開始する等熱中症対策は万全でした。階段にも気を付けるようお願いしました。（ポスティング担当 上村理事）



安全衛生委員会からのお知らせ

●コロナウイルス感染者が再び増加しています。特に高齢者においては完治に時間を要する方が多くいます。

体調に不安を感じる時は無理をせず、早めにかかりつけの病院を受診しましょう。基本的な予防策としてはマスクの着用や手洗いです。

※本委員会は6月30日および7月24日にセンター会議室にて開催

2026年版会員手帳（注文受付のお知らせ）

全シ協発行の「会員手帳」の注文受付を開始いたします
手帳見本は事務所エントランスの掲示板に設置します

価格 330円（消費税込み）

注文締切：2025年10月15日
事務局：上野・岡野・渡会・遠藤 までお申し込みください

お電話（042-371-3580）

画像は2025年のもの

会員手帳の主な特徴

- ◆月別カレンダーにメモ欄と備考欄を設け、見やすく使いやすい
- ◆「配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて」の解説を掲載

会員の皆さまお一人おひとりに、ぜひお持ちいただきたい手帳です

配分金・給与スケジュール

	就業報告書 勤務実績通知書	【請負】 配分金支払日	【派遣】 給与支払日
	毎月1営業日必着	原則毎月15日	原則毎月25日
10月	1日(水)必着	15日(水)	24日(金)
11月	4日(火)必着	14日(金)	25日(火)
12月	1日(月)必着	15日(月)	25日(木)

★閲覧QRコードについて



隔月発行の「すまいる多摩通信」は、多摩市シルバー人材センターのホームページから閲覧できます。上記のQRコードをご利用ください。